

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ピュアフレンド（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 21日		～ 令和7年 3月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	放課後等デイサービス 44名 児童発達支援 11名	(回答者数) 放課後等デイサービス 28名 児童発達支援 11名
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 21日		～ 令和7年 3月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	放課後等デイサービス 20名 児童発達支援 20名	(回答者数) 放課後等デイサービス 12名 児童発達支援 10名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご家族との情報共有や連携をすることで子育てサポートをしている	ママCaféなどで交流を重ねスタッフとの関係性を深めている	家族心理への理解を深め支援に活かす
2	行事等オープンデイにすることで「見える化」を強化している	事前準備など保護者協力を募りデイサービスとの一体感を感じてもらっている	玩具や洋服の寄付をいただくことも多いので、機会を作りユースの活動も進めていきたい
3	それぞれの興味関心のある活動を行い笑顔で帰宅できるプログラムを提供していく	制作活動等においては、事前準備で紙やペンを用意して自由に制作できる環境を整えている	スタッフも一緒に楽しく活動に参加する

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門性に弱く子供の個性を伸ばし切れていない	日々に追われ、個別プログラムの準備時間に力を入れられていない	スタッフ一人一人の興味関心あることから外部の研修などを活用しスキルアップする
2	それぞれの特性の幅がありすぎて個別に対応することが難しい場面がある	成長と共に変化していく特性が強くなりスタッフが対応しきれっていない	スタッフ同士ミーティングを重ね、一人一人に合った対応を考えていく
3			